

広報

# くにみ

No.292

1997

10



平成9年10月15日



上野台総合運動場で行われた小学生の陸上交歓会。雨が降ったりやんだりの空模様でしたが、町内の小学6年生全員が、100m走や走り幅跳び、ソフトボール投げなどの競技で、元気いっぱい、自己記録の更新に挑みました。

## 新記録、

## 目指して





# 敬老 おめでとうございます



今年の国見町敬老会は九月十一日、観月台文化センター体育館で行われました。町内の七十歳以上のお年寄り約七百人が出席しました。

富永町長と山本テル町婦人会連絡協議会長が「町内の七十歳以上の方は一千八百人です。老

後を安心して暮らせるような町づくり而努力します」、一今日は婦人会の会員も心を込めてみなさんの接待をいたします。どうぞお楽しみください」とそれぞれあいさつをしました。続いて、長寿記念品と長寿写真の贈呈、健康高齢者と健康世帯の表彰、ねたきり老人を家庭で介護している方への慰労金の贈呈などが行われました。

また、吉田町議会議長が祝辞を述べたのに続き、若林絵理さん（小坂小六年）と佐藤麗加さん（藤田小六年）が、おばあさ



んについての作文を発表し、長寿を祝いました。

………

敬老会の第二部は、観月台文化センターホールで扇ひろ子の歌謡ショーが行われました。

会場いっぱいの招待者たちは、軽妙な話に大笑いをしてたり、懐かしいヒット曲に聞き入りたりして、楽しいひとときを過ごしました。







## いつか行く道……

県内のほとんどの市町村で敬老会が行われた九月。寝たきりのお年寄りを抱えながら上手に暮らしている家庭とマイサービスセンターにおいていになっている方にお話をうかがいました。

### 30年、自宅で介護を続ける

佐久間美智子さん



本人がそれを嫌がるのは、わか  
りきっていることです……。  
おばあちゃんの気持ちを大切に  
してあげたいと思います。

#### ■教わったこと

三十年も介護をしていると  
ね、それは私の生活の一つにな  
ってしまっています。今、私に  
できることをきちんとしてあげ  
ようと思います。それに、ヘル  
パーさんや移動入浴車の派遣  
介護教室の開催、紙おむつ、防水  
シーツの無料配布などの町の福  
祉事業があります。これは介護  
をする私たちの強い見方です。  
うちのおばあちゃんは、寝た  
きりになったとはいえ、しっか  
りしていますから、食事もベッ  
ドまで運んでやると、左手で上  
手を食べます。いろいろなこと  
を工夫する人なんです。おばあ  
ちゃんも過ごしたこの三十年、  
私はいろいろなことを教わりま  
した。

おばあちゃんが倒れたのは、  
下の子がまだ私のおなかの中に  
いたころ、二十九年前で。右  
半身がマヒしてしまいました。  
おばあちゃんも五十代半ばでし  
たから、さぞ悔しかったでしょ  
うね。でも、とても強い人だか  
ら、ぐち一つこぼしません。え  
らいですよ。

を楽しむにしていますね。  
また、移動入浴車は月に一度  
の利用です。入浴は大変な重労働  
ですから、洗髪から全身洗  
い、そしてつめ切りまでしても  
らえるのはとても助かります。  
月に二度お願いをしたことがあ  
りましたが、おばあちゃんはそ  
んなにうれしげになかったんで  
す。わけを尋ねたら「ヘルパー  
さんの方がいいよ」ですって。  
今は月一度に戻りました。

#### ■利用している福祉サービス

私たちは、今、町の社会福祉  
協議会にホームヘルプサービ  
スと移動入浴サービスをお願い  
しています。毎日、体をふいてあ  
げてはいますが、二人のヘルパ  
ーさんたちの行き届いたお世話  
で、一層きれいにしてもらって  
います。おばあちゃんも、ヘル  
パーさんに体をきれいにしてもら  
いながらおしゃべりすること

#### ■おばあちゃんの気持ち

よその人が、夫婦で旅行をし  
たとか聞くと、正直言ってみ  
やましいなと思うこともありま  
す。それに私は、ちよつと足が  
悪いので、介護がつらいときも  
あります。

でもね、施設への入所は考え  
たことがありません。たとえ、  
私たち家族がこれらの援助を希  
望したとしても、おばあちゃん



## 年寄りがいって、子どもがいって

佐藤洋一さん・松子さん  
アキヨさん



平成元年の八月に、母が脑梗塞で倒れたときは、モモの最盛期でしたから、母のことも、畑のことも心配で、どうしようかと思いました。それまで定期的に通院はしていたんですが、今考えれば、倒れる前に食べ物をこぼしたりしていたんです。それが予兆だったような気がしますが、もっと早くに気づいていればと、悔やまれます。公立藤田総合病院に入院したばかりのころは、顔色が悪くて「このまま逝ってしまうのかしら」と夜も眠れませんでした。

### シヨートステイ

もう一度歩きたい、という本人の思いとは裏腹に、左半身にマヒが残ってしまいました。

私たちは専業農家です。モモ約一・八畝、水稲約〇・七畝、そして柿約〇・三畝を夫婦二人で賄っています。モモの最盛期の介護と仕事の両立は、とても大変です。そんなときにはシヨートステイを利用しました。これまで四回ほどになります。ただ、モモの出荷の最盛期が八月のいつころからになるかを予想して、それに合わせてシヨートステイを申し込むことはとても難しいことです。母が家に戻ったとたん、出荷の最盛期

を迎えたということもありました。

### 母の表情

はじめ嫌がらなかった母が、シヨートステイを嫌がるようになりましてね。母にしてみれば、やっぱり家にいる方が居心地いいんですよ。左半身にマヒが残ったとはいえ、しっかりといる母ですから、その思いはなおさらだと思います。私たちが一緒にいるときの表情が生き生きしていますもの。

### 天気予報係

母は一日をベッドの上で過ごします。右手は動かすことができずから、部屋のリモコンテレビで、天気予報を見ていくれます。日が暮れるまで畑にいる私たちは、気になる天気予報も見ることができません。それを知っている母は私たちに、明日の天気具合を覚えてくれます。これが母の大事な役目です。

### 家族の要

私たちには孫が二人いましてね。保育所に通うおにいちゃんの方は、毎朝、母の部屋のカーテンを開けてくれます。年寄りがいって、夫婦がいって、

そして小さい子どもがいる。叱られたり、ほめられたり、慰められたり、それが家族なんですよ。ね。

### 母へ、孫たちへ

父は昭和十九年七月に戦死しました。父が亡くなってから母は、一生懸命私たち三人の子どもを育ててくれた私と、その姿をずっと見てきた私と、それを知っている妻は、決して母にさびしい思いをさせたくないと思います。

私たちは農業をしていますから、ときには私も母のおむつを交換することがあります。その様子を見ている孫に「おじいちゃんが子どものおころに、おばあちゃんにおむつを取り替えてもらっていたんだよ。今、そのときの恩返しをしているんだよ」と話すと、何か感じるものがあるんですよ。かね、じつと聞いています。

若い子どもでも、だれかが一生懸命に家族の面倒をみている姿を目のあたりにしていると、きつと心の奥深くに、人としての大事な何かを刻み込んで成長するのではないのでしょうか。私たち家族を、より強く結びつけてくれているのは、母なのかもしれませぬ。



# デイサービスセンターで 楽しんでます

平成六年に始まった国見町の  
デイサービスセンターを利用し  
ている方とここでお話をし  
ている生活指導員がセンターの紹  
介をします。



## デイサービスの日 待ち遠しい

阿部ノブさん



デイサービスでお世話になる  
ようになって一年半です。

楽しいですよ。みんなと話を  
したり、お昼を食べたり、お風  
呂に入ったりして一日を過し  
ます。

私が楽しみにしているのは、  
廃品を利用した作品づくりで  
す。広告紙や空きびんを利用し  
て、虫かご、花びん、ちぎり絵  
など、たくさんの作品ができあ  
がりました。生活指導員の方が  
すべて準備してくださるので

で、私たちにも簡単に作るこ  
とができます。  
健康チエック、バスでの送  
迎、おいしい昼食。みんなと一  
緒の時間が持てることはとて  
うれしいことです。

## 社会参加の お手伝い

生活指導員

デイサービス生活指導員 渋谷つぎ子



高齢化が進んでいる今、会社  
を退職したり、仕事を子どもた  
ちに引き継いだりしたお年寄り  
が、とても増えてきています。  
そういう方たちが、家で何も

せずに、つくねんとしているの  
は、身体的にも精神的にも、決  
して良いことはありません。  
国見町のデイサービスセンター  
は、地区ごとにバスで送迎  
し、話をしたり、食事をした  
り、あるいは入浴、レクリエー  
ションをしたりして、楽しく一  
日を過ごしていただく場所  
です。ここで、自分から進んで話  
をしたり、人の話に耳を傾ける  
ことは、立派な社会参加です。  
私たち職員は、そのお手伝いを  
させていただきます。

## 申し込みは…

保健福祉課福祉係 (☎85-  
2793)、デイサービスセンター  
(☎85-2676)、または地区担当  
の民生委員へどうぞ。



## おばあちゃん、給食っておいしでしょ

— 森江野小で祖父母参観 —



敬老の日を前にした九月十二日、森江野小学校(角田俊雄校長)で祖父母たちの授業参観が行われました。この日参加した祖父母は八十二人でした。

授業参観の前に、おじいちゃんとおばあちゃんが、子どもたちと同じ給食を食べました。参観に訪れた寺島キミさんは「味付けもおいしいし、量もちょうどいいですよ。家ではなかなか食べてくれないニンジンやピーマンでも、みんなと一緒だと食べられるんですね。今の子どもたちは幸せだと思います。今

朝、孫が『おばあちゃん、給食がおいしいからって、お代りしないですね』といつてでかけたんですよ』と笑いながら話してくれました。

○ ○

楽しい給食の後は、授業参観です。一年生は「昔の遊びを教わろう」です。子どもたちは、おばあちゃんたちと一緒に、だるま落としやおはじきなどをして、にぎやかな授業を楽しみました。角田校長は「おばあさんやおじいさんに、学校での子どもたちの様子を知ってもらいたい」と思い、開催しました」と話していました。

## 湖だったという話

むかし  
こころ



これは、信達地方に伝わる古い話の一つ。

◇ ◇  
大昔、信達盆地は、霊山、小手、吾妻、半田、厚樫などの山々に囲まれた美しい湖だったそうです。ところが、この湖に「水熊」と呼ばれる真つ黒で大きな怪物がすみつき、人を襲い、食らうようになつたといふのです。人々は、何とかしてこの水熊を退治したいと願つていましたが、広くて深い湖底を縦横に移動する水熊にはなすすべがありませんでした。

さて、この地を訪れ、人々の話をお聞きになつたヤマトタケルノミコトは、五十沢の猿跳山に水路を開き、湖の水を干して水熊を退治しようと思いつかれ、さつそく命令をお出しになりました。人々が猿跳山を切り開くと湖の水はたちまち流れ出し、黒岩沖に口から炎を吐き、怒り狂つた巨大な怪物が姿を現しました。尊はこの時とはかりに剛弓に大きな矢をつがえ、放たれました。矢は命中し、水熊は退治されました。その後、流れは阿武隈川に、湖底は豊かな盆地になりました。

おろ再発見  
くにみの  
民話かるた



# 「我こそは 源九郎義経なり」

盛大に義経まつり



義経まつりのメイン行事「武者行列」が、九月二十三日に行われました。あいにくの雨でしたが華やかな時代絵巻を再現しました。

観月台文化センターの野外ステージで出陣式を行った後、行列は藤田商店街に繰り出しました。小中学生の足軽隊に続き、馬にまたがった義経役の制野宏子さん、頼朝役の佐藤俊雄さんをはじめ、静御前、楓姫などに

扮した町民代表約二百人が、沿道いっぱいに見物人の前を勇壮に練り歩きました。

また、観月台文化センター前の野外プラザでは、模擬合戦も行われたほか、歩行者天国となつた商店街の通りでは、屋台が軒を並べたり、多彩なイベントも行われたりして、たくさんの方家族連れでにぎわいました。

八月から展開されたこの催しは、約八百年前に阿津賀志山周辺で奥州藤原軍と鎌倉軍の戦いが行われたことにちなんで行われました。町商工会が主催し、町と県などが後押しをし、町の活性化はもちろん、子どもたちをはじめ地域の人たちに国見町の良さを知ってもらおうと行われた事業です。







贈ります 愛の言葉を 献血で

11月14日(金)は  
国見町の献血の日です。

# 保健だより

保健増進係 ☎(85)2783

JA伊達みらい森江野支店	.....	午前9時～午前10時15分	鬼木さび本舗	.....	午後2時15分～午後3時30分
JA伊達みらい大枝支店	.....	午前10時30分～午前11時45分	観月台文化センター	.....	午後4時～午後5時
仙台ストッキング国見工場	.....	正午～午後1時			

※成分献血は検査を含め約1時間程度かかります。ご協力くださる方は、あらかじめお知らせください。

### \*\*\* 育児教室 \*\*\*

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・平成9年5月から 平成9年6月生まれの乳児	12月4日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

〈おかあさんへ〉

- ☆身長・体重測定、離乳食、予防接種などについて
- ☆母子手帳を忘れずに！

### \*\*\* 3歳児健診 \*\*\*

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・平成6年9月から 平成6年11月生まれの幼児	12月11日(木)	午後1時15分～午後1時45分	観月台文化センター 大研修室

〈おかあさんへ〉

- ☆内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査など（健診票は後日郵送します）
- ☆母子手帳を忘れずに！

### \*\*\* 1歳6か月児健診 \*\*\*

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・平成8年4月から 平成8年6月生まれの乳児	12月18日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 大研修室

〈おかあさんへ〉

- ☆内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
- ☆母子手帳と1歳6か月児健康診査票（必要事項を記入）を忘れずに！

### \*\*\* 乳児健診 \*\*\*

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成9年8月生まれ） ・9か月児（平成9年2月生まれ）	12月25日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

〈おかあさんへ〉

- ☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、家族計画などについて
- ☆母子手帳を忘れずに！

#### 今後の予定

- ☆献血（1月21日）
- ☆3か月児・9か月児健診（1月22日）

### 大腸がん検診を受けましょう！

大腸がんは食生活の欧米化に伴い、増加の一途をたどっています。平成7年には、がん死の11.9%を占めるほどです。そこで、町では次のとおり大腸がん検診を行います。詳しいことは回覧をご覧ください。

- 説明会  
11月10日(月)午後2時～
- 便回収  
11月13日(木)午後2時～午後4時
- ※いずれも観月台文化センター体育館で行います。



市町村対抗 **ふくしま駅伝**



今年もがんばるぞ

— 国見チーム —

11月23日(祝)  
午前8時スタート

白河市総合運動場から福島県庁までの102.1kmを15人のランナーがタスキをつなぐ第九回市町村対抗ふくしま駅伝に、今年も国見チームが参加します。選手たちは上位入賞を目指して、強化合宿やロードトレニングを続けています。

昨年は町の部で15位、総合で28位でした。今年は、伸びざかりの中学生や高校生が力をつけてきたことに加え、チームを引っ張っていく社会人も申し分ない仕上がりが具合です。これまでで最高だった一昨年の成績(町の部6位、総合13位)よりも良い成績が期待できると思います。みなさん、応援よろしくお祈りします。

(八巻忠義監督・談)

042-572-3151  
NHK学園 8E01係

★問い合わせ

〒186 国立市富士見台

高齢社会を迎えて、福祉の資格取得を希望する人が増えてきています。通信教育三十五年の指導経験があるNHK学園では、来春四月も福祉の通信教育の生徒を募集します。

◇社会福祉コース：▼介護福祉士の受験資格が二年間で取得できます▼二月一日から願書受け付け◇ホームヘルパー二級課程コース：一月一日から願書受け付け◇手話講座：二月一日から願書受け付け◇詳しい案内書をご希望の方には、無料でお送りします。

●●●●●  
NHK学園

福祉の通信講座

●●●●●  
加入はお済みですか

労働保険

労働保険は、労働者が労働災害や失業などの保険事故のときに必要な保険給付を行い、生活の安定と社会復帰、再就職の促進

進などを図ることを目的とし、政府が運営している強制保険です。事業主は、労働者を一人でも雇用していれば加入しなければなりませんから、手続きをお取りください。

★問い合わせ

福島労働基準監督署

☎(36) 4610

みんなで  
街を点検しましょ!

10月14日から20日までの一週間は、建設省と福島県、市町村が実施する違反建築防止週間です。これは、良好な市街地環境が形成されるよう、また個々の建築物の安全性が確保されるように、理解を深めていただくことを目的に実施されるものです。

10月16日には、建築活動の盛んな地区を重点に、一斉公開建築パトロールを行います。

★問い合わせ

都市整備課 都市整備係

☎(85) 2985

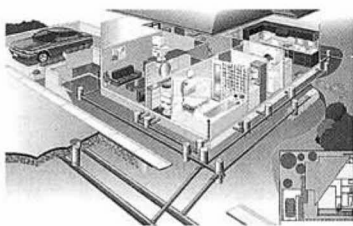


## 下水道の 排水設備工事について

快適な住環境を造る下水道の排水設備工事は、確かな技術を持ち、責任技術者がいる町の公認店に依頼しましょう。公認店でないと下水道排水設備工事はできませんし、違法な使用をしますと下水道法等で処罰されます。

★問い合わせ  
都市整備課

☎(85) 2984



お米の出荷は

## 計画流通米へ

食糧法は、お米の生産から消費まで、需給と価格の安定を図ることを目的としています。そのためには、農家のみなさんがお米を計画流通米（自主流通米・政府米）として出荷していただくことが大切です。

計画流通米には流通助成金が交付されます。稲作経営を維持、発展させるためにも、JAなどの登録出荷取扱業者への出

荷が有利です。なお、消費者などに直接販売する「お米」は計画外流通米となり、事前に届出が必要となります。

★届出・問い合わせ

福島食糧事務所 地域課

☎(34) 4141

宮古海員学校

## 学生募集

海員学校とは、海運業のスペシャリストを養成するために運輸省が設置した学校です。宮古海員学校は全国に八校あるうちの一つです。

▼学校概要：修業年限三年間の船員教育機関▼募集人員：本科生四十人▼受験資格：◇平成十年四月一日現在の年齢が十五歳以上十九歳未満の男子（ただし、女子は自宅から通学可能なこと）▼募集日程：◇一般入學▽受付期間：一月九日（金）から二月九日（月）まで◇推薦入學▽受付期間：一月九日（金）から二月二十六日（月）まで▼試験科目：国語、数学、英語

★問い合わせ

宮古海員学校 教務課

☎0193(62) 5316

教えて、教えて…

## 印鑑登録はどいつの？

印鑑登録をするとき

国見町で印鑑登録ができるのは、この町に住所がある十五歳以上の方です。本人が印鑑を持参して、手続きをしてください。病气やケガなどで手続きにおいてにれないときには、その理由や代理人に委任する旨を証明する書類を添えていただくには、代理人による登録もできます。ただし、本人の意志確認なども行わなければなりませんから登録証の交付までに一週間程度の期間が必要になります。

登録証を  
なくしてしまったとき

印鑑登録をする時印鑑（実印）と登録証は一体化したものとみなされますから、どちらかをなくしたりすると、印鑑登録は無効なものとして抹消されることとなります。



登録証をなくしてしまつたときは、亡失届と印鑑登録廃止届を提出してください。そして、先に登録した印鑑以外の印鑑でもう一度、登録をしていただくことになります。しかし、登録証をなくしたとおいでになる方のうち、ほとんどが見つかっています。もう一度、探していたたけませんか。

★問い合わせ

住民課 戸籍住民係

☎(85) 2115







## 町政のしごき

阿津賀志学級

阿津賀志学級の学習会「町政を知る」は九月二日、観月台文化センターで開かれました。富永町長を講師に迎え、約一



時間にわたり、町づくりの現状と課題についてわかりやすくお話いただき、出席した学級生は熱心に聴講しました。

地方交付税や国・県補助金の仕組みをはじめ、計画性のある予算執行の大切さを話してくださいとともに、現在、町が取り組んでいる重点事業についても詳しく話されました。

出席した学級生は、国見町が「豊かで、住みよい、活力あふれる町づくり」、「心豊かで人にやさしいまちづくり」を町政運営の目標に推進している現状がよくわかり、町政について一層の理解と関心を深めました。

## 伊達地方

### スポーツ大会

伊達地方体育協会主催の第十六回伊達地方スポーツ大会は九月七日、国見町をはじめ郡内九町を会場に開かれ、ソフトボールや軟式野球など十種目に熱戦を繰り広げました。

国見町からは八種目に出場、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、卓球、テニス、剣道の団体戦で優勝するなど、各種目で健闘しました。町代表の主な成

績は、次のとおりです。(敬称略)

「卓球」◇団体戦▼優勝：国見町卓球クラブ▼女子個人戦▼優勝：斎藤ハツ子▼準優勝：羽根正子「剣道」◇団体戦▼優勝：国見町剣友会◇個人戦▼準優勝：菅井和宏(テニス)◇団体戦▼優勝：国見町テニス部◇男子ダブルス▼優勝：渡辺正志・菊地慎一組◇女子ダブルス▼優勝：吉田まさ子・高橋幸江組(家庭バレーボール)▼準優勝：国見町チーム

## 町長杯ナイター

### ソフトボール大会

第十六回町長杯ナイターソフトボール大会は、九月二日から



十七日まで上野台運動公園・総合運動場で行われました。

今大会には二十三チームが出場し、トーナメント戦で栄冠を争いました。どの試合も、激しい動きで白球を追いかけながらの好勝負を繰り広げました。試合の結果は、次のとおりです。

▼優勝：国見クラブ▼準優勝：公立藤田総合病院▼第三位：宮町Aチーム、森西スポーツクラブ

## 町長杯

### ゲートボール大会

第十五回町長杯ゲートボール大会は九月十日、上野台運動公園・総合運動場で開かれました。公民館主催、町ゲートボール協会主管で開かれたこの大会には十三チームが参加し、四ブロックに分かれての予選リーグと決勝トーナメントが行われました。

大会長の富永町長の激励の後、早速、競技開始。参加した選手のみなさんは、鮮やかなスティックさばきを披露しながら伸び伸びと競技し、白熱した好勝負を演じました。▼優勝成績は次のとおりです。

勝：山崎B▼準優勝：東国見▼第三位：藤田B、森山A



# つうしん

国見町教育委員会生涯学習課

観月台文化センター

☎ (85) 2676

FAX (85) 2707

## 第26回 国見町文化祭

国見町文化団体連絡協議会が主催する国見町文化祭が行われます。

◇日時

▼総合展示会…11月2日(日)～3日(月)  
午前9時～午後5時(3日は午後3時まで)

▼音楽芸能発表会…11月9日(日)午前9時

▼ダンスパーティー…11月3日(月)午後6時30分

◇会場…観月台文化センター



# 生涯学習



## ハーブティーを 楽しみながら

趣味の園芸教室



公民館の町民教室「趣味の園芸教室」は、九月五日から十九日まで三回にわたって親月台文化センターで開かれ、十五人が受講しました。元福島県農業改良普及所指導員の新井博さんを講師に、一回目は庭木・花づく



くに女性教室の見学学習は九月十七日、学級生三十二人が参加して行われました。今回は、いわき市リサイクル

## リサイクルについて 理解を深める

りの基礎、二回目はハーブの基礎・栽培実習、三回目はハーブの利用について楽しく学びました。  
ランダーやローズマリーなどに代表されるハーブは、生活においてもフランス料理をはじめ多くの料理にスパイスとして利用されているほか、室内芳香、浴用、化粧品、ハーブティなど美容や健康面でも高く評価されています。参加したみなさんは、ハーブの種まきや管理、利用について理解を深めました。

公民館の町民教室「組み紐教室」が九月五日から二十六日までの毎週金曜日、四回にわたって開かれました。  
豊縄流組紐道教授の樋口豊純康先生を講師に迎え、受講生十一人は、江戸八ツ組、金剛組などの組み方に取り組みました。色とりどりの絹糸を手にした受講生は、先生の親切な指導を

## 和装は手作りの 帯締めで



受けながら、楽しく作品を仕上げました。同じ組み方でも色の

## 新しい本が届きましたよ 文化センター図書室

- 一般図書
  - ・ひまわりの祝祭 (藤原伊織)
  - ・快樂の伏流 (藤本ひとみ)
  - ・舞台裏 (瀧澤美恵子)
  - ・子夜白書 (早乙女胡子)
  - ・金融腐蝕鳥 (高杉良)
  - ・遺骨 (内田康男)
  - ・O.U.T (柳野夏生)
  - ・株主総会 (牛島信)
  - ・自然の中に隠された数字 (イアン・スチュアート)
  - ・入浴の解体新書 (松平誠)
- 児童図書
  - ・まねっこルビー (ベギー・ラス・マン)
  - ・つきよのかいじゅう (長新大)
  - ・ようせい (高田美苗)
  - ・福の神になった少年 (丘修三)
  - ・あかちゃんゾウのかみなりぼうや (ジョン・パトラー)
  - ・木の上のお城 (G・クロス)
  - ・たこのななちゃん (佐かた・ちひろ)
  - ・いぬおとこむり (H・A・レイン)
  - ・わたしたちもゾウもカウもみんなホームレス (M・センダック)
  - ・雪の夜に語りつぐ (笠原政雄)

★おねがい  
個人登録の手続きをしてから、どうぞ。  
1人5冊まで、期間は最長2週間です。

プラザ「クリンビーの家」を見学しました。  
クリンビーの家は、資源ごみの分別収集に合わせ、資源選別機能とリサイクル意識の啓発を行う機能を併せ持つ資源化施設として、平成九年三月に竣工、七月一日に供用を開始した新しい施設です。  
はじめに、施設の概要の説明を受けた後、施設内を見学しま

した。資源ごみとして収集された缶類、ペットボトル、びん類を一日五十トンの選別処理能力を持つ資源選別施設で、修理再生工房で再生された自転車、ペットボトル・古紙を利用した文房具、衣類等のリサイクル製品の展示コーナー等を見学しました。学級生は、ごみの減量化や再生利用の大切さを再認識しました。

太さや色の組み合わせ方、よりの掛け方などによって微妙に異なるオリジナルの帯締めができあがりました。

## 町内二周駆伝競走大会 参加チーム募集

- ▼主催 国見町公民館
- ▼日時 11月2日(日)午前10時・役場スタート
- ▼コース 役場～高田～森江野小～共同調整所～光明寺公民館～大木戸小～旧J.A石母田支店～小坂小～八巻石材～役場 (10区間)
- ▼参加資格
  - ・町民及び町内の職場に勤務している方
  - ・小学校区ならびに職場、職域で編成するチーム

- ・中学生以上
- ▼種別・構成
  - ・一般の部…男性9名 (うち40歳以上1名) 女性1名
  - ・中学生の部…男子、女子 (1名以上)
  - ・職場・職域の部…男性9名 (うち40歳以上1名) 女性1名
- ▼申し込み 10月24日(金)まで  
生涯学習課へ





### に

## ぎやかに、下水道まつり

第2回下水道まつりが9月7日、県北浄化センターで9000人の参観者を集めました。施設見学、水質浄化の観察や展示コーナーが設けられたほか、マスつかみ大会などの楽しいイベントも行われました。



(福島民報社提供)

### 秋

## 雨にじっくり篠の音

福原百誓「篠笛の夕べ」は九月六日、親月台公園・水上ステーションで行われました。聴衆は、しとしとと降る秋雨の中、かがり火が灯された舞台上で奏でられる、優しくあじわい深い音色に聞き入りました。



(福島民友新聞社提供)

### 思

## いやりの輪、広がる

九月十三日と十四日、「福祉フェスティバル in くみに」が親月台文化センターで開かれました。福祉講演や老人福祉施設の入所者によるカラオケ、手話や障害体験、授産所製品即売などが行われました。



### 今

## 年も入賞しました

大阪府で開催された「なみはや国体」のボウリング競技で2位になった鈴木英子さんが富永町長を訪ね、入賞の報告をしました。鈴木さんは東北総体で優勝するなど、福島県選手団のリーダー的な存在です。



## ちいさな天才たち

詩がでない

森江野小 石川繁英

こまつた

こまつた

こまつた

詩が書けない

みんなは

何度も何度も

先生に見てもらっているのに

もう書き止めているの

ぼくの体が小さくなる

いすの上でかかえて

まわりの友だちが

手甲のよう

先生がぼくをにらむ

こまつた

こまつた

ぼくの頭はまつ黒た

児童生徒文集

くみに 第29号から

編集・発行/国見町 総務課

〒969-17

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二2の1

☎ 0245-85-2114

FAX0245-85-2181